

# チャペル週報

No.23

2024.11.18~11.22

実りのない闇の業に加わらず、  
むしろそれを明るみに出さない。

エフェソの信徒への手紙 5章 11節



吉岡記念館（西宮上ヶ原キャンパス）

関西学院宗教センター



## チャペル・スケジュール

時間:西宮上ヶ原キャンパス・西宮聖和キャンパス 10:30~11:00 神戸三田キャンパス 10:40~11:10  
場所:各学部チャペル(ランバスチャペルアワーは西宮上ヶ原キャンパスランバス記念礼拝堂)

11月18日(月)	神 人 建 短大	「共に生きる」① 浅野 淳博(神学部教授) 音楽チャペル 関西学院ハンドベルクワイア Meal for Refugee (M4R) 白倉クラス ダッドレーチャペル
11月19日(火)	神 文 社 法 経 商 国 理・工・生環 総 教	嶺重 淑(人間福祉学部宗教主事、人間福祉学部教授) Andreas Rusterholz(宗教主事) 「違い」に向き合う⑥ 関 嘉寛(社会学部教授) 大宮 有博(宗教主事) 能登半島地震ボランティア報告③ ヒューマン・サービス支援室 木原 桂二(宗教主事) 「関西学院 SDGs ユースアイデア 2024 に参加して」① 中西 麻緒(国際学部1年) 柘田 翔希(日本キリスト教団 尼崎教会牧師) 鹿子生 由依(総合政策学部4年) 山口 ひかり(教育学部4年)
11月20日(水)	神 社 法 商 人 国 理・工・生環 教	音楽チャペル 応援団総部吹奏楽部 「違い」に向き合う⑦ 貴戸 理恵(社会学部教授) Meditation Christian M. Hermansen (宣教師、法学部教授) 薄井 良子(日本聖公会奈良基督教会信徒) 嶺重 淑(宗教主事) 「関西学院 SDGs ユースアイデア 2024 に参加して」② 岡 笑叶(国際学部2年) 藤井 理恵(日本キリスト教団 芦屋山手教会牧師) 中井 珠恵(愛染橋病院チャプレン)
11月21日(木)	神 文 社 法 経 商 人 国 総 短大	Chapel in English Vivian Bussinguer-Khavari(社会学部准教授) Andreas Rusterholz(宗教主事) 音楽チャペル 関西学院聖歌隊 大宮 有博(宗教主事) 音楽チャペル② 混声合唱団エゴラド 吉川 晃史(商学部教授) 頼政 良太(人間福祉学部助教) Chapel in English Esben Petersen(宣教師、神学部助教) 新林 智子(兵庫県スクールカウンセラー) 施設・児童館実習を振り返って(保2学生)
11月22日(金)	ランバス 神 文 経 理・工・生環	お薦めの作品② 井上 智(宗教センター宗教主事) 日下部 光喜(神学研究科M2年) Chapel in English Andreas Rusterholz(宗教主事) 「共生」の実り~ココ・ファームワイナリーの果実~ 舟木 譲(宗教主事) 木原 桂二(商学部宗教主事、商学部准教授)

◇ランバス早天祈祷会 毎週金曜日 8:10~8:30 ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

11月22日(金) 司法研究科のために 京 明(司法研究科長)

Zoom での参加希望の教職員・学生等の方は、QRコードを読み込みお申込みください。



## ランバスとヴォーリスから受け継いだもの

趙 怡

日中比較文学と上海史研究を専門にしている私ですが、関西学院と中国との縁にはいつも驚かされます。創始者ランバスが上海で生まれ育ったことを知り、思わず調査を始めました。その詳細を拙稿「ランバス一家と上海（1854-1921）に関する考査」、「上海と周辺地域におけるW・R・ランバスの活動」（学院リポジトリ掲載）に纏めましたので、ご高覧いただければ幸いです。

さて美しいキャンパスの設計者ヴォーリスの建築についての展示会が今開催されていますが、彼は1928年秋に中国に旅行したことを最近知りました。その「鮮満北支那旅行記(一)(二)(完)」（『湖畔の声』第190-192号）からは新生の民国政府に対する期待と、北京の歴史と風景への賞賛、そして庶民への温かい眼差しが読み取れます。

実はヴォーリスの関係者には日中の架け橋になった人物が何人もいました。北京郊外の貧しい女子たちのために崇貞学園（東京・桜美林大学の前身）を設立し、「北京の聖者」と呼ばれていた清水安三は、ヴォーリスの教えを受け、近江ミッションの主要メンバーでした。清水の招きとメソジスト教会の任命により北京YMCA主事として赴任した池田鮮は、関西学院神学部予科で学んだこともあり、かつて北京YMCAを創設したランバスの跡を継いだともいえます。池田は北京の後に終戦まで上海YMCA総主事を務めました。そのメンバーには内山完造と塚本助太郎がいました。長年上海に在住し、日中文化交流の中心人物として歴史に名を残した二人ですが、それぞれヴォーリスと、その友人である同志社の牧野虎次の教えによりクリスチャンになったものです（塚本はのちに牧野の娘と結婚）。彼らに招かれて牧野が上海に旅行したこともあります。

ヴォーリスの旅行記を見るために初めて『湖畔の声』を調査し、清水安三、内山完造らの寄稿も確認できました。近江ミッションの機関誌でありながらも戦時中はやはり日本の侵略戦争に同調していくその紙面をめくりながら、中国への視線を変えない清水らの姿勢には心を打たれました。どんな時代でも、やはり洋の東西と国家の壁を超える、ランバスのいう「世界市民」の精神が尊いのであり実現は難しいが、これこそが今日の世界には必要不可欠なものだと改めて思います。

（経済学部教授）

## ●院長室から発信！ビデオメッセージ「風に思う」配信のご案内

関西学院の基盤となるキリスト教の言葉やシンボル、関西学院の精神について語るメッセージビデオです。キリスト教主義教育のエッセンスに触れるとともに、皆さまの心の糧としてご視聴ください。(月2回程度更新されます)



<https://ef.kwansei.ac.jp/about/kazeniomou>「風に思う」関西学院 院長室からのメッセージ(HP)

## ●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急大阪梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の月1回チャペルアワーを実施しています。場所は1405教室です。どなたでもご自由にご参加ください。  
12月11日(水)17:50~18:20 クリスマス礼拝 打樋 啓史(宗教総主事)

## ●第228回ランバス演奏会「クリスマス・ララバイ」

平井満美子と佐野健二のデュオは世界でも数少ないルネサンス、バロックリュート歌曲のスペシャリストです。ランバスチャペルに響く歌とリュートの音色をたっぷりお楽しみください。(入場無料/予約不要)

出演者：平井満美子/ソプラノ 佐野健二/リュート  
日時：12月5日(木)17:00開演(18:10終演予定)  
場所：ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)  
主催：関西学院宗教センター(tel.0798-54-6018)

## ●冬の献血週間(西宮上ヶ原キャンパス)のお知らせ

以下のとおり、冬の献血週間を実施します。提供していただく血液は、兵庫県赤十字血液センターでの検査を経て医療現場に届けられます。皆さまのご協力をお願いします。

日時：12月5日(木)、6日(金)10:30~11:20/12:40~17:00  
場所：吉岡記念館ラウンジ、中央芝生横  
主催：宗教総部献血実行委員会

## ●関西学院会館ベーツチャペル日曜礼拝

授業期間中の第2・第4日曜日(原則)の10:00~11:00に関西学院会館ベーツチャペルでは日曜礼拝を行っています。どなたでも(クリスチャンでなくとも)ご参加できますのでどうぞお越しください。

11月24日(日)10:00~11:00

## ●「関西学院クリスマス at ザ・シンフォニーホール」チケット販売のお知らせ

関西学院最大のクリスマスページェントを大阪のザ・シンフォニーホールで開催いたします。

日時：2024年12月19日(木)17:30開場 18:30開始 21:00終了予定  
場所：ザ・シンフォニーホール(大阪市北区大淀南2-3-3)  
内容：第1部…音楽で綴る降誕物語とクリスマスメッセージ  
第2部…学院の音楽団体によるクリスマスコンサート

参加費：2,500円 全席指定席

参加費は運営費を除いた全額を宗教活動委員会を通して関係団体・施設等に献金いたします。

主催：関西学院

共催：関西学院後援会・関西学院同窓会

お問合せ：関西学院宗教センター tel.0798-54-6018

チケット販売：9月20日(金)販売開始

\*関西学院大学生協(tel.0798-53-5150 各キャンパスで販売)

\*チケットぴあ Pコード 278-686 <https://w.pia.jp/t/kwansei-christmas/>

\*ぴあ取り扱いのコンビニエンスストア：セブン・イレブン

\*ザ・シンフォニー チケットセンター(tel.06-6453-2333・火曜定休、ザ・シンフォニーホール内)

<https://www.symphonycenter.jp/>



チケットぴあ



ザ・シンフォニーホール